**５年　「２　高い土地のくらし」　（　４～５月　５時間　）**

**（１）小単元の目標…**この単元は，学習指導要領の内容（１）ア-(イ)(ウ)，イ-(イ)に基づいて行う。

我が国の国土の様子について，国土の地形に着目して，地図帳や地球儀，各種の資料で調べ，まとめることで高い土地の自然などの様子や高い土地の人々の生活を捉える。

国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え，表現することを通して，我が国の国土の地形の概要や，人々が自然環境に適応して生活していることを理解できるようにするとともに，主体的に学習問題を解決しようとする。

**（２）評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・国土の地形などについて地図帳や地球儀，各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，国土の自然などの様子や高い土地の人々の生活を理解している。  ・調べたことを図表や文などにまとめ，高い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。 | ・国土の地形などに着目して，問いを見いだし，国土の自然などの様子や高い土地の人々の生活について考え表現している。  ・我が国の位置や地形の側面から，我が国の国土の自然環境の特色を考えたり，高い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたりし，適切に表現している。 | ・高い土地の暮らしについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。  ・学習したことを基にして，高い土地の地形の特色と人々の生活の関連について，さらに考えようとしている。 |

**（３）知識の構造図**

**中心概念**

**まとめる**

高い土地でくらす嬬恋村の人々は、地形の特色を生かして生活や産業の工夫をしている。❺

**具体的知識**

・嬬恋村の人々は、豊かな高原の自然をスキ

ーやスケートなどの娯楽や観光に活かし

ている。　　　　　　　　　　　 　❺

・嬬恋村の人々は、種まきの時期をずらし

たり、鮮度を保つ方法を工夫したりして

キャベツ栽培を行っている。

・涼しい気候や立地条件などを生かして、

キャベツ栽培を行っている。　　　　❹

・嬬恋村の人々は、荒れ地を耕して農地を

　作ってきた。

・昭和の初めまであまり産業がなかったが、

国道が通って発達してきた。　　 　❸

・嬬恋村には、高い山に囲まれている高原が

あり、キャベツ畑が広がっている。

・涼しい気候を生かした農業が盛ん。❶❷

・スキー、スケート

・サイクリング

・観光

・予冷庫、低温輸送車

・促成栽培、抑制栽培

・キャベツごよみ

・高原野菜

・火山、噴火、火山灰

・国道

・高原

・標高

・月別平均気温

・高原キャベツ

**用語・語句**

**問題解決的な学習の過程**

**調べる**

**いかす**

**つかむ**

**（４）指導計画**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習  過程 | 主発問  　　　　　主な学習活動・内容 | □指導上の留意点  ☆評価計画 | 資料 |
| 学習問題をつかむ（２時間） | 嬬恋村の土地の様子や人々の生活を考え，学習問題を作り，学習の進め方を確認しよう。❶，❷  ①嬬恋村の航空写真を見て，土地の様子について話し合う。  　・奥に高い山がある。  　・斜面に畑が作られている。  　・冬は雪が多いのかな。  ②嬬恋村と東京の月別平均気温を比べて分かったことを話し合う。  　・東京に比べて１年を通して気温が低い。  ③嬬恋村の土地利用図や嬬恋村のマラソン大会の写真を見て，分かったことや疑問に思ったことを話し合う。  　・キャベツ畑がある。標高1000～1400ｍ辺りに多い。  　・どうして嬬恋村でキャベツづくりが盛んなのかな。  　・涼しいし，土地があるからスポーツを楽しめそう。    　嬬恋村は，高い山と高原があり，高原ではキャベツ栽培が盛んに行われている。涼しい気候や地形を生かしてスポーツも盛んにおこなわれている。 | □次時以降の学習につなげるために，  　嬬恋村の位置や地形，気候などについて確認しておく。  □ペアやグループでの学習では，共有した特徴や航空写真をもとにした話合いになるよう指導する。  ※個人→ペアでの学習→全体で共有  ☆嬬恋村の土地の特色に着目して，問いを見いだし，高い土地の人々の生活について考えている。《思考・判断・表現》 | ・嬬恋村の航空写真，嬬恋村と東京の月別平均気温のグラフ，嬬恋村の土地利用図，マラソン大会の写真など  (資料集など) |
| ①学習問題を作る。  　・気付いたこと，興味のあること，疑問などから学習問題を作る。  **学習問題**高い土地に住む嬬恋村の人々の暮らしや産業には，どのような工夫があるのでしょうか。  ②学習計画を立てながら，「つかむ→調べる→まとめる→いかす」という学習の流れを確認する。  ・学習問題について，答えを予想したり，何に注目して調べれば良いかを考えたりして，調べることを決める。  ・教科書や資料集などの資料を読み取ったり，質問したり，インターネットで調べたりする。  ・調べて集めた情報をもとにして，答えを自分で考えたり，仲間と話し合ったりしてまとめていく。 | □前時の学習を基にして学習問題を作り，学習計画を立てる。調べる際の観点を明確にし，見通しをもって学習が進められるように指導する。  ☆嬬恋村の地形や気候などに着目して，問いを見いだし，高い土地の人々の生活について考えている。《思考・判断・表現》  ☆高い土地の暮らしについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。《主体的に学習に取り組む態度》 |  |
| 学習問題について調べる（２．５時間）  　　　　　　　　　　　　　　調べる（８時間）  学習  過程 | 嬬恋村の人々はどのようにして今のような土地にしてきたのでしょうか。❸  ①昔の嬬恋村の写真を見て，嬬恋村でキャベツの生産が盛んになった理由や歴史の流れについて調べる。  　・周辺には2000ｍを超える高い山がたくさんあり，それらの火山の噴火で火山灰が積もっている。  　・火山灰のやせた土地で作物が育ちづらかったが，栽培方法が工夫され，キャベツづくりが盛んになった。  　・昭和10年ごろに国道が通り，交通が便利になった。  ②調べたことを発表し合い，学習したことを共有する。    　嬬恋村の人々は，苦労して畑を作り，栽培方法を工夫して，キャベツづくりを行ってきた。国道が整備され，交通が便利になった。 | □昔の嬬恋村と現在のキャベツ畑の写真を見比べて，農地を拓いた工夫や努力について調べさせる。  ※個人→ペアでの学習→全体で共有    ☆嬬恋村の開墾の歴史や国道の整備などについて，教科書や各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，高い土地の人々の生活を理解している。《知識・技能》 | ・昔の嬬恋村の写真，火山の噴火の様子，現在の国道の地図など  (資料集など) |
| 嬬恋村のキャベツづくりには，どのような工夫があるのでしょうか。❹  ①写真資料からキャベツづくりの１年の様子で工夫していることをノートに書き出す。  　・予冷庫で冷やして，低温輸送車で運ぶことで，鮮度を保ったまま消費地に運ぶことができる。  ②「嬬恋村のキャベツごよみ」を関連付けて読む。  　・種まきの時期をずらすことで，春から秋までの長い期間，出荷できる。  ③「季節ごとのキャベツの産地」を見て，分かったことをノートに書く。  　・夏秋キャベツは，半分が群馬県産。  　・群馬県の高い土地では，涼しい気候を生かしてキャベツづくりを行っている。  　嬬恋村では，涼しい気候を生かし，栽培方法を工夫してキャベツづくりをしている。また，予冷庫や低温輸送車を活用し，鮮度を保ったまま消費地まで運んでいる。 | □やせた土地での農業について，栽培方法の工夫や努力について調べさせる。  ☆嬬恋村の地形や気候，立地条件などを生かす栽培方法や鮮度を保つための運輸方法の工夫について，教科書や各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，高い土地の人々の生活を理解している。《知識・技能》 | ・キャベツ栽培の様子，予冷庫、低温輸送車の写真  (資料集など)  ・地図と交通網の図(地図，資料集など)  ・嬬恋村の農業関係者の話(映像資料) |
| 嬬恋村の人々は，豊かな高原の自然をどのように生活に生かしているのでしょうか。❺  ①豊かな高原の自然を生かした娯楽や産業などの資料を見て，高い土地ならではの楽しさを見つけて話し合う。  　・冬はスキーやスケートが楽しめる。  　・夏はサイクリングや自転車レースができる。  　・山登りや自然観察もふんだんにできる。  　・キャベツを使った給食もあるんだ。  ・温泉もある。行ってみたい。  　嬬恋村の人々は，豊かな高原の自然をいろいろなスポーツなどの娯楽や観光に利用している。 | □嬬恋村ならではの特色を振り返させ，地形や気候をどのように生かしたかという観点で話し合わせる。  ※個人→ペア，グループでの学習→全体でまとめ  ☆嬬恋村の人々の豊かな自然と高い土地の特色を生かした生活の工夫について，教科書や各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，高い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。《知識・技能》 | ・嬬恋村の観光客数のグラフ，高原の気候を生かしたレジャー施設，スポーツの様子の写真，  (資料集等) |
| 学習問題をまとめる（０．５時間）  いかす（１時間） | 調べたことをもとに，嬬恋村の人々のくらしや産業における工夫についてノートにまとめましょう。 ❺  ①これまでの学習で調べて分かったことを振り返る。  　・高い土地の地形や気候を生かす工夫，高原野菜栽培の工夫や努力の観点でまとめる。  ※グループでの学習→全体で共有  ②学習問題についての自分の考えをまとめる。  　・昔からみんなで力を合わせて農業に取り組んできた。  ・高い土地ならではの特色を生かし，スポーツや娯楽をに生かして生活している。  ・それぞれの土地にそれぞれの特色があると思う。それを調べてみたい。  山が多く，涼しい気候でやせた土地の嬬恋村では，昔から高原野菜作りに工夫を重ねてきた。今では，その豊かな自然を，生活や農業に利用するだけでなく，娯楽や観光などにも有効に活用して生活している。 | □観点を決めて，学んだことを確認，整理する。  ※グループでの学習→全体で共有  ☆調べたことを図表や文などにまとめ，高い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。《知識・技能》  ☆高い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたりし，適切に表現している。《思考・判断・表現》  □学習したことを基に，国土の自然環境や気候について学習意欲を持たせていく。 | ・嬬恋村の各種写真資料，グラフなど  (資料集等)  ・嬬恋村の住民の話  (映像資料) |